

# 代表挨拶

2020年度もありがとうございました。  
コロナ禍、多くのLGBTの若者へ支援が提供できたのは、みなさまのおかげです。

## 予想もしない、2020年度。コロナ禍、LGBTの子ども・若者の困難が増加しました。

新型コロナウイルスの感染拡大は、LGBTの子ども・若者たちにも大きな影響を与えました。LGBTの子ども・若者たちは家族など同居者の無理解から安全にステイホームできずメンタルヘルスが悪化したり、平時から非正規雇用の割合が高いLGBTの若者たちは、コロナ禍、失業・休業による経済的に困難な状況が加速していきました。

認定NPO法人ReBitも、2020年度当初は、主事業である授業/研修がほとんどキャンセルとなったり、国内最大級のダイバーシティキャリアフォーラム「RAINBOW CROSSING」の開催を見合わせなければならなかったりと、法人としても先の見えない日々でした。

## 喫緊な課題に取り組み、多角的に価値創造ができたことは、みなさまのおかげです。

だからこそ、緊急度の高い課題に真摯に取り組んだ1年でもあります。

まず、LGBTの若者を対象としたオンライン調査「LGBTQ Youth TODAY」をプライドハウス東京と協働実施し、LGBTの子ども・若者たちのコロナ禍の状況の可視化を進めました。また、孤立や失業・困窮が加速するLGBTの若者など約1万名に、オンラインでの居場所づくりやキャリア支援などの緊急支援を提供できました。

また、コロナ禍であっても、多様な性に関する教育や、自分らしいキャリア形成の機会が減少しないようにと、オンラインでの授業/研修を開発し、学校・行政・企業などへ約2.4万人へ授業/研修を提供することができました。また、先生のためのオンライン情報センター「Ally Teacher's School」を立ち上げ、アライの教員育成に注力しました。また、「RAINBOW CROSSING」をオンラインでの開催に切り替えた結果、25万アクセスと多くの方々に「自分らしく働く」ための情報・機会提供ができました。

変化の大きい時流の中で、このように多角的な価値創出ができたことは、全力で課題解決に取り組んでくれた職員やメンバーをはじめ、応援・共創をいただいたみなさまのおかげです。心より御礼を申し上げます。

## 2021年度、福祉分野でのチャレンジを開始します。

そして、2021年度、ReBitは大きなチャレンジを開始します。

障害がある人たちの就職支援を行う障害福祉サービスである、就労移行支援事業所「ダイバーシティキャリア」を、新宿区にて設立予定です。この背景には、同性愛者や両性愛者の25%、トランスジェンダーの35%がうつを経験する<sup>(\*)</sup>など、LGBTとメンタルヘルスの関連性が深い一方、障害福祉サービスの利用時に約8割が支援者の無理解等から不安・困難を経験している現状があります<sup>(\*)</sup>。特に、コロナ禍には精神・発達障害があるLGBTの方々からの失業や経済的困窮に関する相談が相次いだことから、このチャレンジを決意しました。この事業をきっかけに、福祉とダイバーシティの架け橋になれば、そんな願いで取り組みます。ぜひ、2021年度もお力添えのほど、お願い申し上げます。



代表理事

薬師実者

\*1: 特定非営利活動法人紅色ダイバーシティ、国際基督教大学ジェンダー研究センター (2015) 「LGBTに関する職場環境アンケート」

\*2: 認定NPO法人ReBit (2021) 「精神・発達障害がある性的マイノリティの求職活動に関する調査」

# VISION-目指す社会像

LGBTを含めたすべての子どもが  
ありのままで大人になれる社会

## ●ReBitが取り組む社会課題

LGBTの子ども・若者の「生きづらさ」は、①LGBTへの理解・支援不足と、②多様性へ包摂的でない風土の二重構造。

ReBitは設立当初から、①LGBTの子ども・若者特有の困難解消に取り組んできました。

設立10年目はチャレンジを広げ、②子ども・若者の課題に取り組む団体とコレクティブに多様性へ包摂的な風土の醸成に取り組んでいます。

# MISSION-果たす使命

- ①LGBTの子ども・若者特有の困難解消
- ②多様性を包摂する社会風土の醸成

### ①LGBTの子ども・若者特有の困難解消 LGBTは約3%~10% \*3

#### 学齢期

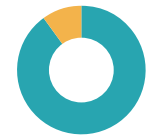
- LGBTは学齢期に、いじめ経験や自殺念慮の割合が高い
- しかし、教員の1割、高校生の1割しかLGBTについて学んだことがなく、正しい情報と支援が不足している \*4



いじめ  
経験者  
68% \*5



自殺念慮  
Trans  
58% \*6



LGBTQについて  
未学習の高校生  
約90% \*4

#### 青年期

- 新卒就活時に性的指向や性自認（以下、SOGI）によるハラスメントを経験
- しかし、就労支援機関に相談できない
- 求職・就労における困難は、メンタルヘルス悪化や低所得にも繋がっている

#### 就活時のSOGIハラ経験 \*7



LGB 42% Trans 87%



就労支援機関  
に未相談  
96% \*7

### ②多様性を包摂する社会風土の醸成

95.9%

がマイノリティに対して日本社会に差別や偏見があると  
感じている。\*8

インクルーシブな社会風土の醸成に向け、「ちがいがい」による困難解消に取り組む主体をつなげ、バックボーン組織としてコレクティブインパクトの創出



\*8:日本財団(2019)『「ダイバーシティ&インクルージョン」に関する意識調査』

## ReBit の事業

### 1 教育事業 (P6-8)

学齢期の主課題である教育現場での理解・支援を届ける

### 2 キャリア事業 (P9-11)

青年期の主課題であるキャリアのサポートを行う

\*3: LGBTやセクシュアルマイノリティの推計には様々な国内調査がある。「働き方と暮らしの多様性と共生」研究チーム(2019)「大阪市民の働き方と暮らしの多様性と共生にかんするアンケート」ではLGBTが2.7%、「アセクシュアル」「決めたくない・決めていない」を含めると8.2%。株式会社LGBT総合研究所(2016)「LGBTに関する意識調査」では、LGBTが5.9%、LGBTを含めたセクシュアルマイノリティが8.0%。電通ダイバーシティラボ(2018)「LGBT調査2018」では、LGBTを含む性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)が8.9%。日高麻晴・三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」(2018)「多様な性と生活についてのアンケート調査」ではLGBTQが10.0%。岩手県高校教育研究会学校保健部会・いわて思春期研究会(2013)「高校生の生と性に関する調査」ではセクシュアルマイノリティが10.1%などがある。 \*4: ReBit出張授業アンケート(2014・2015) \*5: いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン 平成25年度東京都地域 自殺対策緊急強化補助事業 「LGBTの学校生活に関する実態調査(2013)」 \*6: 中塚幹也(2010)「学校保健における性同一性障害: 学校と医療の連携」『日本医事新報』4521:60-64 \*7: 認定特定非営利活動法人ReBit(2019)「LGBTや性的マイノリティの就職活動における経験と就労支援の現状調査」

# Highlights of 2020

## 1 コロナ禍、LGBTQユースの緊急支援や調査を実施。

プライドハウス東京と連携し、LGBTの若者へのコロナ感染拡大の影響に関する緊急アンケート『LGBTQ Youth TODAY』（回答数1681名）を実施し、現状の可視化と支援構築に寄与。

また、孤立や経済困窮が加速するLGBTの若者を中心に約1万名に、オンラインでの居場所づくりやキャリア支援などの緊急支援を提供できました。



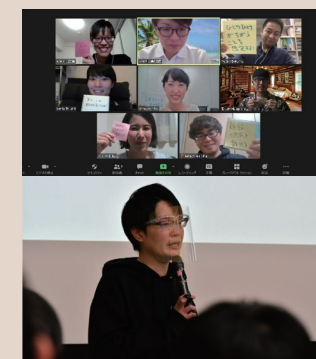
## 2 教職員向けサービス多数ローンチ！

学校がLGBTにとっても安全であるためには、先生の理解が大切。そんな想いから、先生のためのオンライン情報センター「Ally Teacher's School」や、教員研修や先生個人のeラーニング教材として活用できる「教職員研修版 Ally Teacher's Tool Kit」をローンチ。アライ先生の育成に注力しました。



## 3 授業/研修を135回、約2.4万人に。教材を624個頒布、3万回再生。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2020年度当初はほぼ全ての案件が白紙に。しかし、オンライン授業/研修をいち早く開発し、今年も多くの学校/行政/企業などでLGBTやダイバーシティに関する研修を135回、2.4万人に提供できました。また教材は、631を頒布、オンラインでは約3万回の再生をいただくなど、広くお届けをすることができました。



## 4 ダイバーシティに関するキャリアフォーラム、初オンライン開催！

ダイバーシティに関するキャリアフォーラム、初オンライン開催！

2016年から実施する国内最大級のダイバーシティに関するキャリアフォーラム「RAINBOW CROSSING」を、初めてオンラインで開催。企業22社にご出展、厚生労働省、文部科学省ご後援をいただき、官民産学でコレクティブに開催。約25万アクセスをいただき、多くの就活生・若者らに「自分らしく働く」きっかけを提供しました。



## 5 ウェブメディア 「diversity works」ローンチ!

多様な働き方の実現を通じ、多様な生き方を応援するウェブメディア「diversity works」をローンチ。4000社超のダイバーシティ&インクルージョンの取り組み情報を掲載しました。



## 6 キャリアコンサルタント 養成プログラム「nijippo」開始!

LGBTも自分らしく働くためには、「LGBTも支援できるキャリア支援者」の育成が大切。そんな思いから、「nijippo」を開始し20名を育成。2021年度からは、厚生労働大臣指定の国家資格キャリアコンサルタント更新講習を担当します。



## 7 ReBitの設立からのストーリーが、 児童書に。

なんと、ReBitの12年間の旅路が子ども向けの本になりました。一人ひとりのライフストーリーや、これまでのReBitの取り組みが1冊の本となり感無量です。

「みんなちがってみんなステキ：LGBTの子どもたちに届けたい未来」(新日本出版社)



## 8 526名のみなさまにご寄付を いただきました!

今年も多くのみなさまに応援をいただき、感謝申し上げます。ReBitが2020年度も駆け抜けられたのは、みなさまのおかげです。本当に、ありがとうございます!



※この写真は2018年に撮影しました

# 教育事業

学校を、すべての子どもにとって安心・安全な場に。

教育事業は、ReBitが設立当初から取り組んできた、いわば根幹となる事業です。多様な性に関心のない人にも情報を届けるにはどうしたらよいか。学校で、多様な性に関する正しい知識と適切な支援があれば、LGBTを含めたすべての子どもがありのままで大人になっていけるのではないか。そうした課題に向き合い、辿り着いたのが、現在の教育事業の姿です。多様な性、そして多様性への理解を深める授業・研修を全国でおこなう他、教材制作、講師育成、教員育成などに取り組んでいます。

## 11年間のソーシャルインパクト

960回 12.8万人



学校／行政へ授業／研修を  
提供した回数・人数

3.5万部 7万回



教材の発行部数、  
再生回数

19地域 42人



育成した若者リーダー

## 10年後にめざす姿

- セクシュアリティの「ちがい」のみならず、様々な「ちがい」をもつすべての子どもがありのままで大人になれる社会をつくります。
- 課題解決のための推進力となり、次の世代をエンパワメントできる若手リーダーを各地で育成することで、どの地域でもちがいをもつ子どもたちがありのままで大人になれる社会をつくります。

## ① 授業・研修

子どもたちへの授業は、「ふつうとは?」「自分らしさとは?」「ちがいを尊重するためにできることは?」といったことを見つめる構成になっています。

学校・行政での研修は、誰もがすぐしやすい学校づくり・まちづくりのために、「自分にできることは何か?」という意識をもっといただき、今日からできる行動につなげる内容になっています。

## 2020年度の成果

### ■ 11都府県で100回、約1.5万人へ 授業・研修を提供

ReBitはの授業や研修は全国で開催しています。2020年度は、オンラインでの授業・研修を開始したことで、より様々な地域にアクセスしやすくなりました。

■ 研修実績（敬称略）：世田谷区立明正小学校、市川市立第二中学校、神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校、千葉大学、高知市、徳島県など



## ②教材制作

教員がLGBTへの理解がある(=アライの)先生になり、多様な性について授業をすることを応援する教材キット「Ally Teacher's Tool Kit」をはじめ、書籍など様々な形で情報を提供しています。

### 2020年度の成果

#### ■教職員研修版Ally Teacher's Tool Kitを公開

2018年度の中学校版、2019年度の小学校高学年版につづき発行した第3弾は、eラーニングにも対応した教職員研修版。先生個人の学習としても、教員研修でもご活用いただけるよう、40分間の映像を中心に、ワークシートなどをセットにしました。



■教材ダウンロード <https://rebitlgbt.org/project/kyozai>

#### ■ReBitの設立ストーリーが児童書に

ReBitの12年間の旅路が子ども向けの本になりました。ぜひ図書館や教室に置いていただき、子どもたちが多様な性について考えるきっかけとしていただけましたら幸いです。

「みんなちがってみんなステキ：LGBTの子どもたちに届けたい未来」(新日本出版社)



## ③講師育成

全国どの地域も、ちがいをもち子どもがおりのまま大人になれる社会であってほしい。そのためには、各地域で課題解決のための推進力となり、次世代をエンパワメントする存在が大切です。ReBitでは各地域で課題解決に取り組む若手リーダーを応援・育成するプログラム「diverseeds」を運営しています。

### 2020年度の成果

#### ■全国9地域、11名の講師を育成

参加者は4か月間にわたるOJT等のプログラムによって、各地域で多様な性について発信する講師として活躍するためのスキルを身につけました。



#### ■diverseeds卒業生らの交流会を開催

これまでの全5期の卒業生ら42名を対象に、オンライン交流会を実施。各地での取り組みの共有とともに、各地で活躍するLGBT団体の先輩方に講演をいただくなど、様々なアプローチについて学び合いました。ReBitではこれからも若手リーダー同士の活発な交流を促進していきます。

## 4 教員育成

一部の教科書にも多様な性について記述されるようになった今だからこそ、子どもたちに「正しい知識」と「適切な支援」を提供できる教員の育成に注力しています。従来の教職員研修だけでなく、学び合いのできるコミュニティづくり、コンテンツづくりに取り組んでいます。

### 2020年度の成果

#### ■先生のためのオンライン情報センター「Ally Teacher's School」を公開

教材・指導案を検索できるデータベース、学校での取り組みについてのインタビュー記事、先生などの教育関係者や保護者同士がつながることのできるオンラインコミュニティを提供しています。



■Ally Teacher's School <https://allyteachers.org>



## インタビュー



diverseseeds  
卒業生

はぎわら さち さん

diverseseeds第4期修了生

長年苦しんだ自分のセクシュアリティを認めることができたとき、生きやすくなったと同時に自分を好きになりました。その経験から、LGBTの子どもたちが悩む時間を少しでも減らしたいと、講師を目指すことにしました。一度の授業で気づきをどれだけ残せるか、授業の度に身の引き締まる思いです。事前の研修と授業後のフィードバックがあるので安心して授業に取り組みました。自分と違うセクシュアリティの仲間に出会えたことも財産です。ReBitの授業には、常に当事者への配慮と相手への尊重があり、それはメンバー間でも変わりません。いつでも認められている安心感と優しさがReBitにはあります。“少しずつを何度でも”、この小さな歩みを止めないために、これからも声を届け続けます。



学校の先生

千田 晴久 さん

公立中学校校長

「多様性」は、勤務校の学校運営の根幹です。これまでの反省から、悩める子どもたちの役に立ちたいと、「多様性」を前面に押し出すようになりました。「性はグラデーション」という表現がありますが、まさに「人はグラデーション」。このように、私自身の見方や考え方が大きく変化するうちに、生徒が心の内を打ち明けてくれるようになりました。教員の意識改革は、一人でやろうとすると大変です。そういう意味では、教職員のためのeラーニング教材や情報センター、コミュニティができたことはよろこばしいことです。みんなが安心して楽しくすごせる社会になってほしいですし、私も微力ではありますがそのための活動を応援していきます。



# キャリア事業

## 多様な「ちがい」を持つすべての人が、 自分らしく働ける社会へ

子どもたちが「ありのまま大人になれる」と信じられるために、特性・属性にかかわらず、誰もが自分らしく働き・生きられる社会であってほしい。

そんな思いから、2013年よりキャリア事業をはじめました。

当初は、LGBT学生たちの就活支援に主軸をおいて展開していましたが、現在は、誰もが「その人のまま働くこと」が実現されるよう、ダイバーシティ&インクルージョンという大きなテーマのもと、以下3軸で展開しています。

1. 企業や行政への研修やコンサルティング
2. 就活生/就労者へのキャリア支援
3. 就労支援者の育成

## 11年間のソーシャルインパクト

307回 3.5万人



企業・就労支援へ研修を  
提供した回数・人数

3500人



キャリア支援を  
提供した人数

1.4万部



企業・就労支援機関  
向け教材発行部数

## 10年後にめざす姿

- ・特性・属性にかかわらず、誰もが自分らしく働き、生きることができる社会をつくります。

## ① 企業研修

多様な性や、性的指向・性自認(SOGI)に関する社会状況を含めた基礎知識、LGBTが職場で困ることや社内の取組事例などを体系的に「知る」という軸と、LGBTの社会人のライフストーリーを通して、テーマを自分事として「体感する」という軸の2つを大切に、研修をお届けしています。講義形式の研修のほか、対象やテーマにあわせた実践型研修、eラーニングのための動画研修もご提供しています。

## 2020年度の成果

2020年度は、オンライン研修やeラーニング動画のご依頼をたくさんいただき、約1.5万人にLGBTやダイバーシティについてお伝えすることができました。

企業さまのご要望を伺いながら、ReBitの研修の特徴である「当事者との出会い」や「共に考えるグループワーク」を活かし、オンライン研修やeラーニング動画を共に開発・ご提供できたことを嬉しく思います。

■研修実績(敬称略)： 東京都、東日本電信電話株式会社、コニカミノルタ労働組合など



## 2 コンサルテーション

職場で取り組みを進めるにあたり、制度づくりやガイドラインの策定、対応にあたってのハンドブックの作成等、これまでの好事例から得られた知見をいかし、コンサルテーションやアドバイジング、監修を行ってきました。施策がLGBTの従業員の目線に立ったものとなり、より効果的な取り組みになるようサポートしています。

## 2020年度の成果

■コンサルティング実績（敬称略）：日本放送協会、株式会社東急コミュニティー

## 3 RAINBOW CROSSING

2016年より開催する、ダイバーシティに関する国内最大級のキャリアフォーラム。2020年度は、初めてオンラインにて開催しました。D&Iに取り組む企業22社にご出展いただき、学生・若者らに「自分らしく働く」を考える機会を提供。25万アクセスをいただき、大盛況の中で開催することができました。

### ■出展企業（敬称略・順不同）

参加企業（順不同・敬称略）：ユニリーバ・ジャパン / 株式会社丸井グループ / ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ / 日本電気株式会社（NEC） / 野村ホールディングス株式会社 / コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 / ゲーグル合同会社 / ソニー株式会社（現：ソニーグループ株式会社） / アクセンチュア株式会社 / NTTグループ / モルガン・スタンレー / 株式会社セールスフォース・ドットコム / BLOOMBERG L.P. / 日本アイ・ピー・エム株式会社 / 清水建設株式会社 / 株式会社LITALICO / 東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本） / 日本マイクロソフト株式会社 / LGBTファイナンス（ウェルズ・ファargo、ドイツ銀行グループ、J.P.モルガン、日興アセットマネジメント株式会社）

### ■後援（敬称略）

厚生労働省、文部科学省、東京都、日本経済団体連合会、日本労働組合総連合会（連合）、日本商工会議所、東京商工会議所、国立大学協会、日本私立大学連盟



## 4 キャリア支援

キャリアカウンセリング、キャリアイベント等を通じて、LGBTなどマイノリティ性がある求職者・就労者たちへのキャリア支援を行っています。LGBTに限らず様々な「ちがひ」を持つ方や、多様な「はたらく」を考えたい方への情報提供として、多様な働き方の実現を通じ多様な生き方を応援するウェブメディア「diversity works」をローンチしました。

## 2020年度の成果

平時から非正規雇用の割合が高いLGBTは、特にコロナ禍、失業や経済的困窮などの困難が増え、一層キャリア支援の必要性が高まりました。そんななか、神奈川県・横須賀市と協働し、県事業として「性的マイノリティ向け就活相談」や、自団体事業として継続的なオンラインキャリア相談を実施しました。また、ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社様、WeWork Japan合同会社様、社会福祉法人白岡白寿会様のご支援をいただき、継続的なオンラインキャリアイベントを開催できました。他にも、多様な働き方を応援するウェブメディア「diversity works」をローンチし、4000社を超える企業のD&Iの取り組みに関するデータベースや、企業へのインタビュー記事を公開し、「自分らしく働く」選択肢を広げるための情報提供に尽力しました。

■diversity works <https://diversityworksjp.org>

## 参加者の声

- 🔊 実際の職場での体験を交えながらお話いただき、オンライン研修でありながらも、LGBTやダイバーシティについて体感的に学ぶことができました。（企業研修受講者）
- 🔊 「世の中にはこんなにも素敵な会社はまだあるんだ！」と嬉しい気持ちになりました。D&Iに取り組む企業の雰囲気を感じ取ることができて、自身のキャリアを前向きに考えるきっかけとなりました。（RAINBOW CROSSING 参加者）

## 5 支援者育成

「LGBT×キャリア」というテーマを考える際、理解がある就労支援者の存在はとても重要です。しかし現状では、キャリア支援の専門性と、LGBTの知識や支援経験をどちらも持つ就労支援者は不足し、このような状況から、LGBTの96%が、就活時にSOGIに由来した困難を、就労支援機関に相談できなかったといえます。<sup>(\*9)</sup> ReBitでは、研修や教材、育成プログラムを通じた支援者の育成と、支援者同士のネットワーキングを実施しています。

## 2020年度の成果

「ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援」の助成をいただき、国家資格キャリアコンサルタントを対象とした、支援者育成プログラム「nijippo」を実施しました。2期20名のキャリアコンサルタントがプログラムを修了し、ReBitにおけるキャリア支援事業に携わると同時に、各自のフィールドで実践を続けています。

また、2021年度からは、厚生労働大臣指定の国家資格キャリアコンサルタント更新講習を担当します。引き続き、就労支援者の育成に尽力します。



## インタビュー



企業の人事担当 &  
nijippo卒業生

伊藤 祥子 さん

コカ・コーラボトラーズ  
ジャパン株式会社  
人材開発部門

ReBitと出会う前の私は、LGBTという言葉は知っていましたが、深く理解をするまでには至っていませんでした。LGBTを自分事として捉えて、社内に周知するためには、まず自分がLGBTを正しく知る必要があると考え、nijippoへの参加を決めました。

当事者を取り巻く環境や就業の課題に対する彼ら自身の声は、私のD&Iへの取組の強い原動力となっています。

nijippoでの学びは社内施策にも活かしています。昨年初めてRAINBOW CROSSINGに参加。また、D&Iに関するポリシーに「性的指向」「性自認または表現」を明記し改定しました。

特性や属性に関わらず自分らしく生き、働くことができる社会の実現に向け、企業の人事担当者として、就労支援者として、これからもReBitと一緒に前に進んでいきたいと思っています。

## 参加者の声

- 🔊 初めて、セクシュアリティを隠さずに相談できました。非常に丁寧にお話を聞いていただけて嬉しかったです。諦めるという選択肢しかないと思ってたけどあきらめない可能性があることを知りました。(キャリア相談者)
- 🔊 働く、生きることについて、スタッフの方や参加者の話を聞くことができ、心を動かされました。また、今後の自身のあり方を考えるきっかけにもなりました。豊かな時間を過ごすことができました。(キャリアイベント参加者)

\*9: 認定NPO法人ReBit 2019 「LGBTや性的マイノリティの就職活動における経験と就労支援の現状調査」

# コレクティブ・インパクト事例

ReBitは企業・行政・学校・NPOなどと広く協働し、LGBTやダイバーシティの課題に取り組んでいます。

## ■スターバックスさまとともに学校をレインボーに

スターバックス コーヒー ジャパン株式会社さまにご寄付をいただき、校内のLGBTへの理解促進とセーフスペースづくりを目的とした「レインボー学校プロジェクト」を行ないました。LGBTやアライのパートナー（従業員）にもご登壇をいただき、中学校・高等学校3校で、多様性を考える授業をおよそ1,500名の生徒に届けることができました。



🗣️ スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社  
マーケティング本部 広報部Social Impactチーム  
林 絢子 さま

弊社パートナー（従業員）の体験談は、いま何かに悩みを持っている生徒さんへ勇気を届けることが出来たように思います。自分自身に真摯に向き合っている生徒の皆さんに話をさせていただいたパートナーにとっても、自分を改めて顧みる機会、そして皆さんの身近なロールモデルという存在になれる喜びを感じることができました。

## ■SOGIインクルーシブな教科書の実現へ

小学校～高校の教科書を制作する教育出版株式会社さまと、多様な性を教科書で取り上げる際のポイントなどについて意見交換をしました。また、SOGIインクルーシブな教科書づくりのための研修もさせていただきました。

## ■学校へ教材の無償提供

ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループさま、ブラックロック・ジャパンさまなど多くの企業さまにご寄付をいただき、小・中学校約2000校に教材キット「Ally Teacher's Tool Kit」を無償提供できました。

多くの企業さまからのご寄付のもと、LGBTの子どもにとっても安全な学校を増やす取り組みは、社会を変えるグッドデザインであると称され、2019年にグッドデザイン賞を受賞しました。



## ■瀧本株式会社さまとジェンダーインクルーシブな制服を共同開発

昨今、制服選択制の導入が話題になるなど、学校の意識が変化しつつあります。そのようなニーズに対応するため、制服メーカー各社も多様な制服を提案しています。ReBitでは、「スクールタイガー」ブランドを擁する瀧本株式会社さまと協働して、ジェンダーインクルーシブな制服の開発に取り組んでいます。



## ■厚生労働省さまにて職員研修実施

厚生労働省さまにてLGBT等性的マイノリティについてのハローワーク職員研修の講師を務めさせていただき、全国から多くの労働局・ハローワークの職員の皆さまにご参加いただきました。貴重な機会をいただいたことに感謝し、今後も、キャリア支援に携わる皆さまと一緒に、「LGBT×キャリア」のテーマについて共に考えていきたいと思っています。

## ■NHKさまへのe-ラーニングコンテンツのご提供

日本放送協会（NHK）さまにて、e-ラーニングコンテンツのご提供をさせていただきました。「LGBTからダイバーシティ&インクルージョンを考える～多様な人を想定した発信と職場づくりのために～」というテーマにて作成したオリジナルの映像研修を、5000名をこえる皆さまにご受講いただきました。これからも、各職場のご状況に柔軟に対応し、実りある研修コンテンツのお届けを続けてまいります。

## ■ゴールドマン・サックスさまと学生とのキャリア座談会

ゴールドマン・サックスの社員の皆さまにご協力いただき、LGBTの学生向けにキャリア座談会を開催しました。コロナ禍で、企業訪問や先輩訪問が難しい中、社員の方と学生が少人数のグループで仕事内容やキャリアについて話し合い、双方から有意義な時間を過ごせたとご好評をいただきました。



## ■日本精工株式会社さま共催で、子どもたちも参加できるイベントを実施

日本精工株式会社さまと絵本を題材に子どもと大人が一緒に参加できるイベントを開催しました。小学生のお子様から大人まで幅広い年齢層の方にご参加いただき、「多様な性とLGBT」や「ちがいを尊重しあうこと」について、身近な自分事として感じていただけるイベントとなりました。



# 2021年度の注力ポイント

## 1 多様な性を通じ多様性を伝えられる講師を、全国に。

ReBitはこれまで多くの地域で、約30名の講師を育成してきました。2021年度は、オンラインを通じ全国の講師育成にさらに注力し、年々ニーズが高まる学校授業に継続的に応え得るネットワークづくりに注力します。また、全国に講師がいることで、子どもたちが「地元にもロールモデルがいる」という安心感をもち育てる地域が増える一助となることを願います。

## 2 テーマを横断し、コレクティブに企業のD&Iを推進する

コロナ禍、若者の65%が、働き方や社員の多様性など企業のD&Iの取り組みをより重要視するようになったといえます<sup>(\*10)</sup>。D&Iの進んだ職場は、組織内の多様性と各人の個性を活かす、「誰にとっても働きやすく、パフォーマンスが高い職場」です。2021年度も引き続き、LGBTだけでなく、ジェンダー、障害、エスニシティなど多分野に取り組むNPOらと、テーマを横断しコレクティブに協働しながら、「誰もが自分らしく働く」社会を目指します。研修やe-ラーニング動画提供、実践のパートナーとしてコンサルテーション、そしてキャリアマッチングのためのイベント開催などを行います。

(\*10) ReBit (2020) 「Z世代のダイバーシティ&インクルージョンと就活・就労について」

(\*11) 特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ、国際基督教大学ジェンダー研究センター (2015) 「LGBTに関する職場環境アンケート」

(\*12) ReBit (2021) 「精神・発達障害がある性的マイノリティの求職活動に関するアンケート」

## 3 障害福祉事業を開始！

LGBTは社会の状況などからメンタルヘルスが悪化しやすく、同性愛者や両性愛者の25%、トランスジェンダーの35%が就職後うつを経験したとの調査も<sup>(\*11)</sup>。しかし、マイノリティ性と障がいの双方を、安心して伝えられる場は少なく、医療・福祉にアクセスしづらいことも少なくありません。実際に、障害福祉サービスを利用したことのあるLGBTの約8割が「障害福祉サービスの利用時に性のあり方による不安や困難を経験した」と回答しています<sup>(\*12)</sup>。

ReBitが2013年から、LGBTなどマイノリティ3500名のキャリア支援をするなかで、複合的マイノリティに関するご相談も多くいただきました。特にコロナ禍、失業・経済的困窮の状況がより喫緊になっています。

ちがいをもち誰もが、自分らしい働き方を探せる場所を創りたい。そんな想いから、障害がある人への就職・定着支援を行う障害福祉サービスである、就労移行支援事業所を新宿区に設立します。

### ●就労移行支援事業所

「ダイバーシティキャリアセンター」

場所：東京都内

開所：2021年秋・冬（予定）

対象者：精神・発達障がい・後天性免疫不全症候群

(HIV) など、障がいがあり、就職を目指す方。

障がい以外もマイノリティ性がある「複合マイノリティ」の方も歓迎。



## 2020年度の御礼とご報告



事務局長  
**中島 潤**  
Jun Nakajima

### 変化の中だからこそ、進化を続けます

2020年度、コロナ禍においても団体活動を継続できたことに感謝いたします。事業のあり方はもちろん、働き方や暮らし方などの「当たり前」についても、改めて捉えなおし、どう変容できるのか、試行錯誤を続ける状況だと感じています。変化の中だからこそ、さまざまな「ちがい」を持つ人がいることを前提とした「誰も置き去りにしない社会づくり」に向けた歩みをとめず、教育・キャリアの両事業領域で進化を続けます。2021年度から事務局長として組織運営を担う中、ReBit全体が一回り大きく成長できる1年になるよう尽力してまいりますので、今後もチームReBitを見守っていただけると幸いです。



教育事業部  
マネージャー  
**小川 奈津己**  
Natsuki Ogawa

### 全国の学校とそこにいる子どもたちのために発信していきます

2020年度、全国の学校は、休校措置、オンライン授業、各種行事の中止など、前例のない様々な対応をしなければなりません。そのような中においても、多様な性に関する授業を「今、必要なもの」と位置づけ、実施してくださった先生方に感謝申し上げます。ReBitは、そのような先生方のお力になれるよう、そして何より子どもたちのために、時代のニーズにあった情報と支援をご提供してまいります。



経営管理部部長  
**佐藤 淳**  
Jun Sato

### 社会を共創造していく主体へ移行していきます

2020年度、コロナ禍にも関わらず収益前年比3%増となり、資金提供受け新規事業立上、マネージャー3名も入職しました。これは渡邊（前事務局長）等が創ってきた信頼と柔軟性ある組織基盤と、「ReBitの願いが職員超えた共通のビジョンになっている」という応援者の言葉のとおり、共に新たな社会を創っている寄付者・学校・企業・行政等の皆様のおかげです。私は、2021年2月より経営管理部（旧事務局）部長に就任しました。自身の約7年のソーシャルセクターでのコレクティブインパクト型協働経験を活かし、ReBitビジョンをより多くの人たちと共創できる基盤づくりを目指します。



キャリア事業部  
マネージャー  
**井澤 明穂**  
Akiho Izawa

### 安心して働ける職場づくりのために貢献します

コロナ禍で先行きが見えない中、それでもさまざまな「ちがい」を持つ人が自分らしく働き生きられる社会をつくるため、キャリア事業を展開してまいりました。企業研修やイベントも、オンラインでの開催など、LGBTを含むさまざまな「ちがい」を理解するために工夫をして開催の機会をいただいた皆様には感謝の限りです。2021年度も、その時の状況に合わせて柔軟に情報をお届けできるよう、取り組みを進めてまいります。

# ReBitが携わる書籍・教材

- ◎…全国の書店でご購入いただけます
- …storesにてご購入いただけます <https://rebitlgbtsupporters.stores.jp>
- …ホームページよりご注文ください <https://rebitlgbt.org>

## 子ども向け

### 書籍

「ふつう」ってなんだ?:  
LGBTについて知る本

薬師実芳ほか (2018)  
学研プラス◎



### 書籍

いろいろな性、  
いろいろな生き方

渡辺大輔 (2016)  
ポプラ社◎



### 書籍

みんながってみんなステキ:  
LGBTの子どもたちへ  
届けたい未来

高橋うらら (2021)  
新日本出版社◎



## 教職員・ 保護者向け

### 書籍

改訂新版 LGBTってなんだろう?:  
自認する性・からだの性・  
好きになる性・表現する性

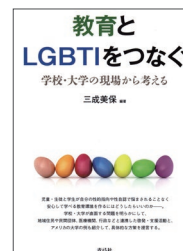
薬師実芳ほか (2019)  
合同出版◎



### 書籍

教育とLGBTIをつなぐ  
:学校・大学の現場から  
考える

三成美保ほか (2017)  
青弓社◎



### 書籍

LGBT問題と教育現場:  
いま、わたしたちにできること  
(早稲田大学教育ブックレット)

学文社  
(2015)◎



### 教材キット

中学校版  
Ally Teacher's Tool Kit

ReBit (2017) ○



### 教材キット

小学校高学年版  
Ally Teacher's Tool Kit

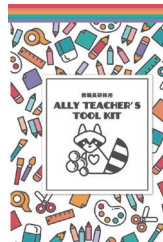
ReBit (2018) ○



### 教材キット

教職員研修用  
Ally Teacher's Tool Kit

ReBit (2021) ○



### DVD

先生にできること:  
LGBTの教え子たちと  
向き合うために

ReBit (2012) ○



### 調査報告

多様な性に関する授業  
がもたらす教育効果の  
調査報告

ReBit (2018) ●



### 冊子

男・女だけじゃない!:先生が  
LGBTの子どもと向き合うた  
めのハンドブック

ReBit (2014) ○





## 人事・就労 支援者向け

### 書籍

法律家が教えるLGBT  
フレンドリーな職場づくり  
ガイド

LGBTとアライのための法律家  
ネットワークほか(2019)法研◎



### 書籍

トランスジェンダーと職場環境  
ハンドブック:だれもが働き  
やすい職場づくり

東優子ほか(2018)  
日本能率協会マネジメントセンター◎



### 書籍

LGBTIの雇用と労働:  
当事者の困難と  
その解決方法を考える

三成美保ほか(2019)  
晃洋書房◎



### 冊子

LGBT就労支援  
ガイドブック

ReBit(2015)●



### 冊子

LGBTと職場について考えるハンド  
ブック:すべての人が豊かに働く職  
場づくりを目指して

ReBit(2015)●



### DVD

LGBTと職場:すべての  
人が豊かに働く  
職場づくりを目指して

ReBit(2017)●



## ReBitが取り組むSDGs



### 1. 貧困をなくそう

LGBTは学校や求職/就労の困難から貧困に繋がりがやすいです。学齢期とキャリア初期のサポートを通じ、課題に取り組んでいます。



### 3. すべての人に健康と福祉を

LGBTの希死念慮は高く、特に二次性徴期が希死念慮の第一ピークです。学齢期の正しい情報と適切な支援を通じ、課題に取り組んでいます。



### 4. 質の高い教育をみんなに

多様な性に関して学校で習ったことがある中学生は僅か11.8%。多様な性と多様性について学び考える機会を学校教育と社会教育で提供しています。



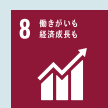
### 5. ジェンダー平等を実現しよう

LGBTの平等は、ジェンダー平等なしには実現しません。他団体と協働し、ダイバーシティに関する企業研修やキャリアイベントを開催しています。



### 6. 安全な水とトイレを世界中に

特にトランスジェンダーは公共トイレが使えないという課題を、学校・企業・行政等へのアドバイジングを通じ取り組んでいます。



### 8. 働きがいも経済成長も

LGBTをはじめ、マイノリティ性をもつ若者のキャリア支援や、企業/就労支援者へLGBTやダイバーシティに関する啓発を通じ、誰もがその人らしいキャリアの実現に取り組んでいます。



### 10. 人や国の不平等をなくそう

性的指向・性自認に関する不平等をなくすため、行政・企業・学校・NPO等さまざまなステークホルダーと連携し取り組んでいます。



### 11. 住み続けられるまちづくりを

全国15地域31名でLGBTの課題に取り組む若者リーダーの育成。地域リーダーの育成を通じ、LGBTも自分らしく大人になれる地域を増やす取り組みをしています。



### 16. 平和と公正をすべての人に

行政の条例づくりにおけるヒアリング、検討委員等を通じ、性的指向や性自認により差別されない社会づくりに取り組んでいます。



### 17. パートナリシップで実現

LGBTの子ども・若者の「生きづらさ」は、多様性へ包摂的でない風土が変わることで解消されると考えます。そのため、子ども・若者の課題に取り組む団体と課題に取り組んでいます。

# ReBitの好きなところ



## ◀石倉 摩巳

ReBit職員  
(就労移行支援事業)

ヒトに対して誠実に心から向き合い、それぞれの違いを尊重できるところ。



## ◀千田 絵美子

ReBit職員  
(教育事業部)

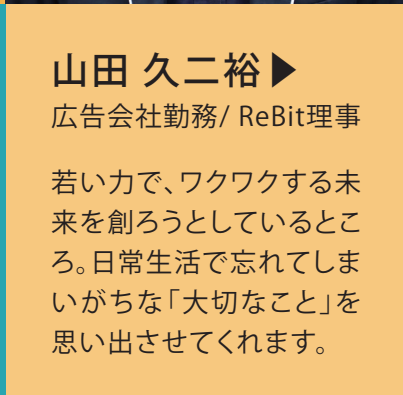
互いの気持ちに寄り添える人がたくさんいるところ。



## ▶山下 昂

教育系企業勤務/  
ReBit卒業生

「社会を変えたい」との想いで集う仲間がいるところ。



## ▶山田 久二裕

広告会社勤務/ ReBit理事

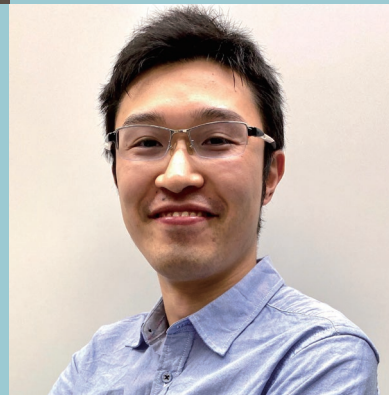
若い力で、ワクワクする未来を創ろうとしているところ。日常生活で忘れてしまいがちな「大切なこと」を思い出させてくれます。



## ▶かげ

大学生/ファンドレイジング  
チームメンバー

想いを実現させる為に、みんなで頑張っているところ。



## ◀三戸 花菜子

ReBit卒業生

人がいいところ。課題解決に誠実なところ。



## ◀牛山 竜太郎

ReBitアドバイザー

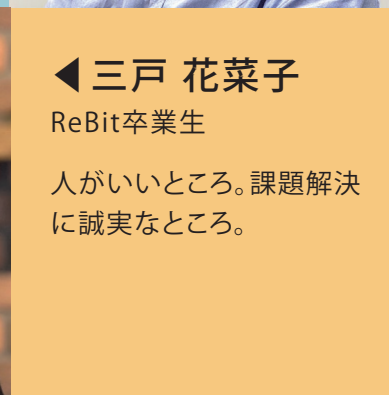
「ひとりでも多くの方が、ありのままでいられる、生きていて良かったと思える世の中を作る。」という想い。



## ▶古堂 達也

ReBit卒業生

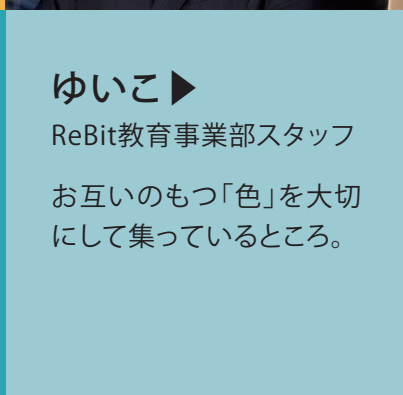
同じ未来を目指す仲間と出会えるところ。



## ▶ささはら ちなみ

ReBit卒業生

理想の社会をわくわくしながら本気で実現していくところ。



## ▶ゆいこ

ReBit教育事業部スタッフ

お互いのもつ「色」を大切にして集っているところ。



## ◀ 猿渡 由実子

NPO法人ETIC.  
コーディネーター  
/ReBit理事

どのスタッフも思いが真  
っ直ぐなところ!



## ◀ 中島 満香

ソーシャルベンチャー・  
パートナーズ東京  
パートナー/ReBit理事

いつも前向きで、成長意  
欲にあふれるところ。



## ◀ 岡部 正寛

株式会社Orb 代表取締役  
CEO、Gigi株式会社取締役  
/ReBitアドバイザー

ひとりひとりが自分ごとと  
して、必死に社会課題に  
立ち向かっているところ。



## 下坂 朋▶

ReBit卒業生

社会を本気で変えようと  
しているところ。



## 下平 武▶

ReBit卒業生

思いを実現する今の生  
き方のベースにあるのは  
ReBitでの経験です!



## ◀ れいれい

diverseeds第3期修了生

様々な『ちがひ』をお互い  
が認める合えることがで  
きるところ。



## ◀ 湯本 洋美

PhD candidate at University  
of Birmingham/ReBit理事

「社会を変えたいという  
純粋な想」と、それを実  
現するための「冷静なロ  
ジック」を持ちあわせた最  
強の仲間たち。



## ◀ 小野 美樹

ReBit職員(経営管理部)

今まで周りに相談できな  
かったことも気軽に相談  
に乗ってくれる仲間が  
いる。心の支えになって  
いるところ。



## としや▶

diverseeds第3期修了生

みんなのありのままを、  
みんなで大切にしてい  
るところ。



## 山本 朋果▶

ReBit卒業生

一緒にいて楽しいメン  
バーがいるところ!



## 応援メッセージ



金井 景子 さん

早稲田大学  
教育学部教授

ReBitがオギャアとこの世に生を享けた時に、そばにいました。その後、滑ったり転んだりしながら、育っていく時にも、ハラハラしながら回りをウロウロしています。ここで育つ人、ここから巣立つ人も観て来ました。これまでも、これからも、自分に出来ることをして、関わって行こうと思います。ReBitをこれからもよろしくお願ひします。



レイモンド・  
ウォング さん

R&P未来多様性財団理事長  
(元)ウェルス・ファースト証券  
株式会社  
代表取締役社長

It has been 7yrs since I had known ReBit, Mika Yakushi and the Team. Their relentless, organized, inclusive yet sincere effort, to aspire for society where LGBT/all children can be themselves as they become adult, is inspiring and very rewarding. Rainbow Crossing, Diverseeds, and their involvement in Pride House Japan is taking their prominence and influence to the next level, while keeping down to earth visit to schools and providing 'Ally Tool Kit'. While sincerely wishing for their scalable success, I also hope that there will be many more who will be touched and will support ReBit to be part of the journey for the better society.



田口 周平 さん

ジョンソン・エンド・  
ジョンソン  
Open&Out アジア・  
パシフィック地域代表

「僕が小さいころ、こんな授業があったら良かったなあ」「学生の時に、こんな仕事の探し方があったら、もっと違う世界が開けていたのだろうか」  
いつも、そんな思いでReBitの活動を見えています。そして、ReBitの活動を目にする度に、誰も取り残されない未来へ一歩一歩近づいているのを実感します。  
ReBitの活動の向こうに、子どもたちが自分らしく成長できる未来があります。  
『LGBT問題の今を変える、10年後を創る』  
ReBitを心から応援しています。



東 由紀 さん

Allies Connect  
代表

私がLGBTアライとして活動をはじめたのは約10年前。何をしたらよいのか手探りの中で出会ったReBitが、LGBTだけでなく全ての子どもが、ありのまま大人になれる社会を目指す団体に成長したことを嬉しく思います。一人ひとりが持つあらゆる違いは、隠したり抑え込んだりするものではなく、社会や企業の力になることは実証されています。それには私たち一人ひとりが知ることで、語り合うことが必要。これからもReBitと共に頑張ります！



藤村 隆 さん

ソーシャルベンチャー・  
パートナーズ東京  
代表理事

SVP東京が、ReBitのみなさんとの協働を開始したのは2014年。なにより子どもたちに寄り添い、さらに、学校だけでなく、企業や世の中の空気まで変えようという、壮大なミッションをもつ団体に出会えたことは、我々にとってとても幸運なことでした。その後、ReBitはその名の通り、すこしずつ組織基盤を整え、仲間を増やしながら、社会をおおきく前進させました。これから、さらに領域を越えた社会課題解決をめざすReBit。これからも一緒に歩んでいける仲間であれたらと思っております。



今村 亮 さん

NPOカタリバ  
パートナー

唐突に新しい時代が始まってしまった。これからどう生きるのか。誰もが「ありのまま」を問い直し、誰かの「ありのまま」に向き合う意志が求められています。こんな今こそReBitに教えてもらいたいことがたくさんある！

# 支えてくださった企業/団体のみなさま

**BlackRock**

McKinsey &  
Company

*Johnson & Johnson*  
FAMILY OF COMPANIES IN JAPAN



**Bloomberg**



**Goldman  
Sachs**

**wework**



MITSU  BOSHI  
Since 1887



ANDERSON  
MŌRI &  
TOMOTSUNE



JANPIA

Supported by  
 **READYFOR**  
READYFORの基金事業のサポートを  
受けて活動しています

ファイザープログラム  
～心とからだの  
ヘルスケアに関する  
市民活動・市民研究支援

三菱財団

Panasonic NPO  
サポート ファンド  
子ども分野

埼玉県

## ReBitの活動は、皆様のご寄付に支えられています

### 毎月1,000円の寄付で

小学校1クラスに、出張授業を届けることができます。(1学年200人の場合)



### 毎月3,000円の寄付で

就活生4人にキャリアカウンセリングを提供し、自分らしく働くことを応援できます。



### 毎月5,000円の寄付で

教材提供を通じて、児童生徒4,300人に、LGBTについて学ぶ機会を届けることができます。



※1年間のご寄付を続けられた場合

## マンスリーサポーター「にじいろバトン」の仲間になりませんか？

1日33円から、LGBTを含めた全ての子どもがりのままで大人になれる社会を実現できます。ご自身の都合にあわせて、月額のご寄付金額コースをお選びいただけます。

### マンスリーサポーターの声



山崎 啓介 さん  
会社員

2019年春、ちょうど我が子が小学校へ入学というタイミングからReBitのにじいろバトンに参加させて頂いています。自分が子どもの時と比べて、ずいぶん多様性が認められる時代になりました。子どもから学校生活の話を聞いていても、様々なちがいをもち子どもたち同士、それぞれに尊重しあいながら、自然体で過ごしている様子を耳にします。これから先、我が子が成長し思春期を迎えても、ありのままの友達を認め、また自分自身もありのまま育ててほしい。まさにReBitの目指す社会を私も望んでいます。そのためには私たち大人が、いまの社会課題を正しく理解する必要があります。

これからもReBitの活動を応援しながら、私自身も学ばせて頂きます。

## お申し込み方法

### ①クレジットカード決済

<https://rebitlgbt.org/support/nijiroboton>  
「にじいろバトン」で検索!

カード支払いはVISA・MASTER・JCB・AMEX・Dinersに対応しています。



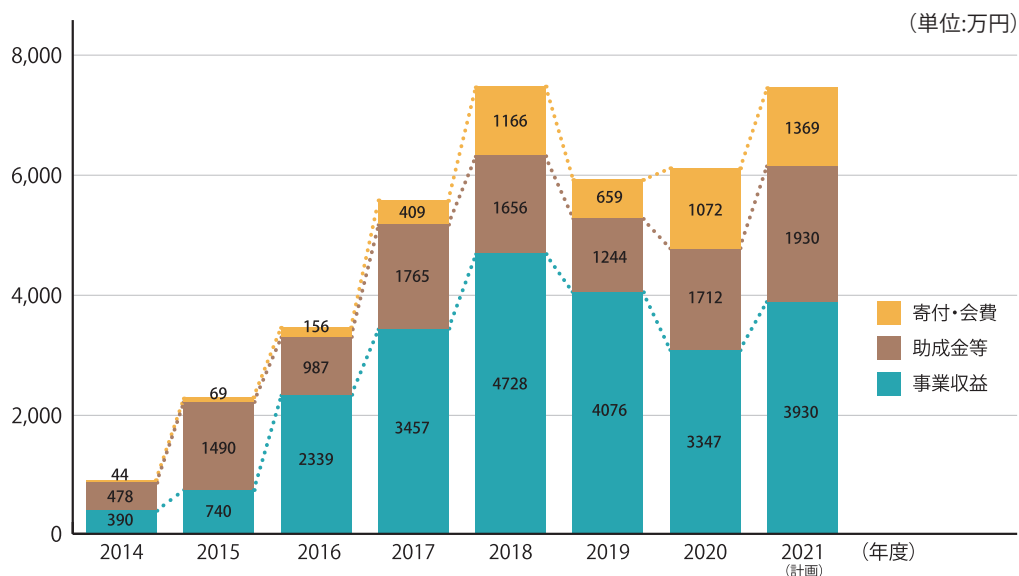
### ②銀行振込み

[https://rebitlgbt.org/support/oneoff\\_donate](https://rebitlgbt.org/support/oneoff_donate)  
後日、お礼や領収書発行をさせて頂きたいので、上記リンクのフォームにご記入の上、お振込みをお願いいたします。ご寄付をしようと思った理由とともに、「にじいろバトン入会希望」と記載してください。

※ReBitは認定NPO法人です。確定申告を行うことで寄付金控除(税制優遇)の対象となり、寄付金額の最大約半額が戻ってきます。

# 財務諸表および計画

## ■ 収益推移および計画

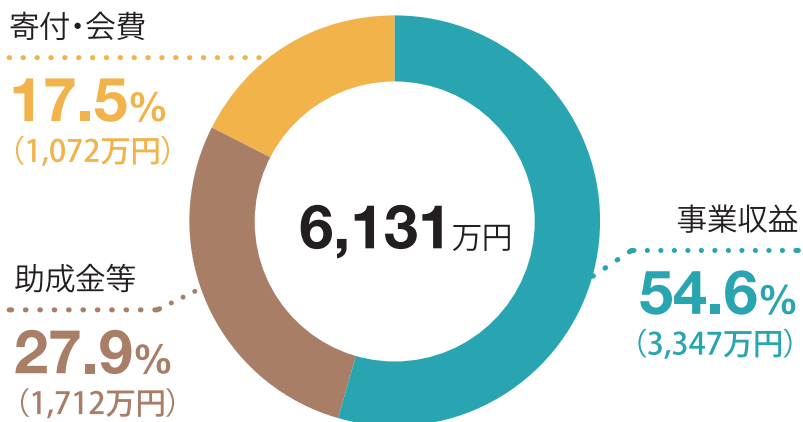


2020年度、ReBitは教育事業・若者リーダー応援事業・キャリア事業の3事業で約30万人へ支援や啓発ツールを届けました。経常収益は6,131万円、前年比152万円(3%増)と、新型コロナウイルス感染拡大の影響がありながらも収益増となりました。この背景は、コロナ禍の収益減を見込み支出を減らしたことと、第3四半期以降出張授業や研修の依頼が増え始め、また事業転換・新規事業立ち上げに向けた資金調達を行ったことです。経常費用は4,981万円、前年比-429万円(8%減)となりました。今期の当期計上増加額は1,149万円。来期以降に繰り越し、複数年度の事業計画を基に事業推進に充当していきます。

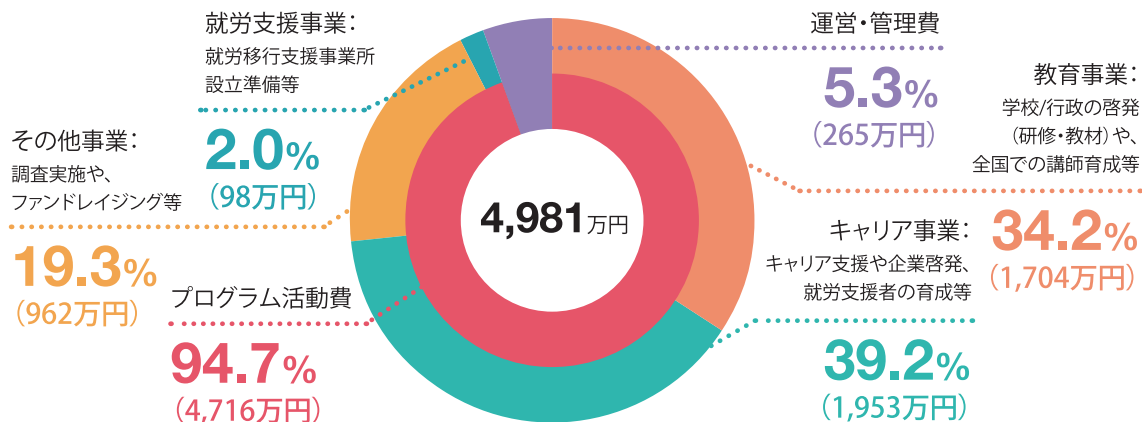
2021年度予算は、経常収益が7,230万円、経常費用8,574万円、当期計上増加額-1345万円です。これは主に、新規事業である就労支援事業所(障害がある方へキャリア支援を提供する福祉サービス)の立ち上げ費用であり、2023年度までの回収を見込んでいます。

2021年度は、日本初のLGBTフレンドリーな就労移行支援事業所の開所や、全国での講師育成など学校へより広く授業提供をするための仕組みを創るなど、新たな挑戦を積極的に行います。職員・メンバー、各事業で一緒にいる方々と共に、新たな価値を共創する一年とします。

## ■ 2020年度収益の内訳



## ■ 2020年度費用の内訳





## ■活動計算書

(単位:円)

科目		2019年度	2020年度	前年度比 増減	2021年度 (予算)	前年度比 増減	
経常収益	受取会費	110,000	110,000	0	110,000	0	
	受取寄付金	6,476,559	10,610,576	4,134,017	13,582,200	2,971,624	
	受取助成金等	12,439,500	17,117,011	4,677,511	19,300,000	2,182,989	
	事業収益	40,768,959	33,444,500	-7,324,459	39,303,355	5,858,855	
	その他収益	629	24,963	24,334	1,000	-23,963	
	経常収益 計	59,795,647	61,307,050	1,511,403	72,296,555	10,989,505	
経常費用	事業費	人件費	26,518,108	27,998,087	1,479,979	36,471,127	8,473,040
		その他経費	25,301,613	19,168,879	-6,132,734	41,739,092	22,570,213
		事業費 計	51,819,721	47,166,966	-4,652,755	78,210,219	31,043,253
	管理費	人件費	1,588,406	1,491,462	-96,944	6,898,426	5,406,964
		その他経費	694,434	1,153,820	459,386	634,000	-519,820
		管理費 計	2,282,840	2,645,282	362,442	7,532,426	4,887,144
	経常費用 計	54,102,561	49,812,248	-4,290,313	85,742,645	35,930,397	
当期経常増減額	5,693,086	11,494,802	-	(13,446,090)	-		
経常外収益	0	429,300	-	0	-		
経常外費用	417,398	0	-	0	-		
当期正味財産増減額	5,275,688	11,331,602	-	(13,446,090)	-		
前期繰越正味財産額	73,965,600	79,241,288	-	0	-		
次期繰越正味財産額	79,241,288	90,572,890	-	(13,446,090)	-		

※次期繰越正味財産額のうち、一部を職員給与と安定準備のための特定資産として計上しています。

この活動計算書と貸借対照表は会計帳簿と一致し、  
認定特定非営利活動法人ReBitの収支を正しく示していることを認めます。

ReBit監事  
公認会計士  
国見 健介



ReBit顧問税理士  
准認定ファンドレイザー  
中山 麻衣子



## ■貸借対照表(2021年3月31日現在)

(単位:円)

科目		金額	
資産の部	流動資産	現金・預金	91,150,573
		売上債権	1,435,516
		棚卸資産	570,249
		その他流動資産	156,050
		流動資産 計	93,312,388
	固定資産	有形固定資産	101,002
		投資その他の資産	20,100,151
		固定資産 計	20,201,153
	資産の部 合計		113,513,541
負債の部	流動負債	未払金	3,808,578
		前受金	17,573,020
		預り金	75,253
		未払法人税等	522,500
		未払消費税等	961,300
		流動負債 計	22,940,651
	負債の部 合計		22,940,651
正味財産の部	前期繰越正味財産額	79,241,288	
	当期正味財産増減額	11,331,602	
	正味財産の部 合計	90,572,890	
負債及び正味財産の部 合計		113,513,541	

## 認定NPO法人ReBit (りびっと)

〒162-0052

東京都新宿区戸山1-1-5エールプラザ戸山台301号室

取引銀行

三井住友銀行 武蔵境支店 普通預金 0596883

理事(2021年度): 薬師 実芳(代表理事)/レイモンド・ウォング/猿渡 由実子 /  
中島 満香 / 山田 久二裕 / 湯本 洋美

監事: 国見 健介

### 沿革

2009年12月: 早稲田大学の学生団体として設立

2010年6月: 初の出張授業開催

2012年1月: LGBT成人式初開催

2013年8月: LGBT就活生向け支援イベント初開催

2014年3月: NPO法人に

2014年4月: 企業・就労支援者向け研修開始

2016年10月: RAINBOW CROSSING初開催

2017年3月: 教材Ally Teacher's Tool Kitリリース

2018年7月: 認定NPO法人に

 [info@rebitlgbt.org](mailto:info@rebitlgbt.org)

 <https://rebitlgbt.org>

 @Re \_\_ Bit

 <https://www.facebook.com/Re.Bit.LGBT>